

# 令和5年度 第1回久留米市立図書館協議会

日 時 令和5年8月23日（水） 午後2時

会 場 久留米市立中央図書館3階会議室

## 次 第

1 開会

2 委員辞令交付

3 議事

(1) 会長選出

(2) 令和4年度 久留米市立図書館実績報告

(3) 令和5年度 久留米市立図書館運営方針及び事業スケジュール

4 その他

5 閉会

### 【資料】

- ・ 次第
- ・ 委員名簿
- ・ 久留米市図書館協議会条例
- ・ 令和4年度久留米市図書館事業報告 資料1
- ・ 令和5年度久留米市図書館運営方針及び事業スケジュール 資料2
- ・ 市立図書館視聴覚ライブラリー要覧 2023

## 久留米市立図書館協議会委員名簿

令和5年7月1日現在

区 分	氏 名	役職名又は所属
学校教育の 関係者	ともの 友野 ゆり 優里*	久留米市私立幼稚園協会 (成田山幼稚園園長)
	ならはし 榎橋 えつこ 閱子	久留米市小学校長会 (篠山小学校校長)
	さの 佐野 あつし 淳	久留米市中学校長会 (三潯中学校校長)
	やまくち 山口 たかつぐ 隆嗣	筑後地区公立高等学校等校長協会 (福岡県立明善高等学校校長)
社会教育の 関係者	かさの 笠野 みき 美紀	久留米男女平等推進ネットワーク
	とりのえ 鳥越 ただひろ 忠廣	久留米市校区まちづくり連絡協議会 (市民学習部会部会長)
	いなます 稲益 ひでこ 英子	久留米市社会教育委員
家庭教育の 向上に資す る活動を行う 者	すぎ 杉 かすみ 和美	図書館ボランティア 光の輪 (田主丸図書館)
	しみず 清水 かつえ 勝江	図書館ボランティア プロセス (三潯図書館)
	せきもと 関本 ひろこ 浩子	点訳ボランティア きつつき
	もり 守 やすこ 泰子	久留米市保育協会 (金島子ども園 園長)
学識経験の ある者	やまだ 山田 たかお 貴生*	久留米市議会議員
	ながとし 永利 かずのり 和則	福岡女子短期大学 特任教授
	たまおか 玉岡 けんじ 兼治	久留米大学 講師
	よしかわ 吉川 としゆき 利幸*	福岡県立図書館 副館長
	うめの 梅野 ともみ 智美	九州大谷短期大学 講師

\*は交替された委員

※委員任期は令和6年6月30日まで

# ○久留米市立図書館協議会条例

昭和 57 年 3 月 29 日  
久留米市条例第 13 号

(趣旨及び設置)

第 1 条 久留米市立図書館の適正な運営を図るため、図書館法(昭和 25 年法律第 118 号)第 14 条の規定に基づき、久留米市立図書館協議会(以下「協議会」という。)を設置する。

(平 16 条例 118・一部改正)

(委員の任命の基準)

第 2 条 教育委員会は、協議会の委員を学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から任命するものとする。

(平 24 条例 14・追加)

(委員の定数)

第 3 条 協議会の委員(以下「委員」という。)の定数は、20 人以内とする。

(平 24 条例 14・旧第 2 条繰下)

(委員の任期)

第 4 条 委員の任期は、2 年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(平 24 条例 14・追加)

(会長及び副会長)

第 5 条 協議会に会長及び副会長 1 人を置き、当該協議会の委員の互選により選任する。

2 会長は、協議会の会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。

(平 24 条例 14・追加)

(会議)

第 6 条 協議会の会議は、会長が招集し、会議の議長となる。ただし、会長が選任される前の会議は、館長が招集する。

2 会長は、館長の諮問があったとき、又は委員の総数の 3 分の 1 以上の委員が審議すべき事項を示して会議の招集を請求したときは、速やかに、会議を招集しなければならない。

3 協議会は、その属する委員の過半数が出席しなければ、会議を開き、議決することができない。

4 協議会の議事は、会議に出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(平 24 条例 14・追加)

(委任)

第 7 条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関する事項は、会長が協議会に諮って定める。

(平 24 条例 14・旧第 4 条繰下・一部改正)

附 則

この条例は、昭和 57 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 16 年 12 月 28 日条例第 118 号附則第 4 項)抄

(施行期日)

1 この条例は、平成 17 年 2 月 5 日から施行する。

附 則(平成 24 年 3 月 29 日条例第 14 号)

この条例は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。

資料 1

図書館協議会資料  
令和5年8月23日  
久留米市立図書館

令和4年度  
久留米市立図書館 実績報告

# 目 次

<b>1 資料の収集と蔵書</b>	<b>1</b>
(1) 資料の収集	1
(2) 蔵書	1
<b>2 図書館運営</b>	<b>2</b>
(1) 利用について	2
(2) サービスについて	4~7

# 1 資料の収集と蔵書数

## (1) 資料の収集

### ①資料収集方針

中央図書館、六ツ門図書館、移動図書館、地域図書館（田主丸・北野・城島・三瀨）では、それぞれの施設規模、機能に応じた資料を収集し、全体として体系の取れた蔵書構成に努めています。

一般書については、市民の文化や教養、調査研究、レクリエーションなどに資するため、基本的、入門的資料のほか、必要に応じて、専門的資料も収集しています。また、児童書・絵本については、子どもたちが読書の楽しみを知り、豊かな感性と創造力を育む資料を収集しています。

### ②資料展示

芥川賞・直木賞など文学賞に関する展示や時事的な問題、生活提案、季節的な行事に関する展示、図書館職員のおすすめ本の展示など様々なテーマで行いました。

また、各種行政課題の解決に向けて、自殺防止、男女共同参画、DV防止、反戦平和、防災対策、児童虐待防止などをテーマに展示を行いました。

中央図書館では、美術館が実施する企画展示（2回：生誕140年 ふたつの旅 青木繁×坂本繁二郎展、リアル（写実）のゆくえ 現代の作家たち 生きること、写すこと展）にあわせ、期間中、関連した図書資料の展示や割引券付のしおりの配布など、美術館と連携した事業を行いました。

## (2) 蔵書

過去5年間において、蔵書数は増加傾向、書籍購入費は、ほぼ横ばいで推移しています。平成28年度より雑誌スポンサーの募集を行うなど、予算の確保に努めています。

### ■蔵書数の推移

(単位：冊)

区分		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
中央館	中央館	343,610	347,393	348,308	349,410	351,876
	六ツ門館	81,923	85,142	86,240	88,552	91,095
地域館	田主丸館	98,396	98,125	99,235	99,997	100,834
	北野館	106,208	107,824	109,226	111,303	113,215
	城島館	116,270	118,152	120,092	120,596	122,164
	三瀨館	89,770	90,376	90,104	91,871	93,663
合計		836,177	847,012	853,205	861,729	872,847

※図書及び視聴覚資料を含む。新聞・雑誌は除く

(各年度とも3月末現在)

## 2 図書館運営

### (1) 利用について

#### ①登録要件

○市内居住者や市内通勤通学者

○以下の市町村の居住者

- ・大川市・小郡市・うきは市・大刀洗町・大木町（久留米広域市町村圏）
- ・小郡市・鳥栖市・基山町（3市1町図書館協力協議会）
- ・朝倉市・筑前町・東峰村（北筑後地区公共図書館協議会）

登録者の状況は、令和元年度以降のコロナ感染防止対策による影響もあると思われ  
ますが、全体的に減少したのち増加に転じています。

#### ■登録者数の推移

(単位：人)

図書館		H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
中央館	中央館	25,724	24,701	22,632	19,542	20,008
	移動図書館	1,889	1,796	1,600	1,268	1,218
	六ツ門館	5,114	5,090	4,726	4,497	4,748
地域館	田主丸館	3,713	3,468	3,078	2,663	2,688
	北野館	4,323	4,138	3,745	3,243	3,327
	城島館	3,336	3,161	2,780	2,402	2,403
	三潁館	3,259	3,154	2,948	2,701	2,813
合 計		47,358	45,508	41,509	36,316	37,205

※2年以上未利用登録者は除く

(各年度とも3月末現在)

②利用状況

貸出者数、貸出冊数は、ともに減少で推移していましたが、令和4年度は増加に転じています。

主な要因としては、令和元年度以降のコロナ感染症の影響や令和3年度に実施した中央図書館ZEB化等改修工事（10～12月）による休館等で減少していたものが、コロナ感染防止対策の行動制限緩和を受けて増加に転じたことが考えられます。

■貸出者数

(単位：人)

図書館		H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
中央館	中央館	150,373	147,593	127,942	104,113	145,214
	移動図書館	7,190	7,677	7,361	6,413	6,729
	六ツ門館	85,224	82,261	68,384	85,157	86,249
地域館	田主丸館	25,907	24,061	20,188	20,932	22,110
	北野館	54,135	51,518	41,919	44,276	45,890
	城島館	25,144	22,896	17,859	18,139	19,644
	三渚館	32,986	31,601	28,694	33,296	34,145
合 計		380,959	367,607	312,347	312,326	359,981

(各年度とも3月末現在)

■貸出冊数

(単位：冊)

図書館		H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
中央館	中央館	572,026	550,183	498,048	409,278	545,901
	移動図書館	31,097	32,897	27,579	26,112	29,830
	六ツ門館	304,097	287,274	242,777	303,143	301,566
地域館	田主丸館	108,455	100,948	85,343	88,446	93,004
	北野館	207,974	197,334	167,492	178,781	179,793
	城島館	110,194	98,043	77,793	76,574	84,028
	三渚館	154,077	147,456	131,412	147,950	154,400
合 計		1,487,920	1,414,135	1,230,444	1,230,284	1,388,522

(各年度とも3月末現在)



## (2) サービスについて

### ①貸出と予約サービス

貸出冊数は、1人につき図書・雑誌合わせて10冊以内、視聴覚資料は（CD、DVDなど）3点以内、貸出期間は15日以内です。

希望図書や所蔵が無い場合は、「購入依頼」「市外の図書館から取り寄せ」ができます。所蔵資料の予約は、窓口やホームページ、館内に設置した利用者端末から可能です。また、市内の各図書館で受取（視聴覚資料を除く）、返却が可能です。

令和4年度は、市内10カ所の図書館・図書施設で運用している図書館総合管理システムの再構築を行い、新システムでの新たなサービスとして、

- ①図書館に所蔵がない資料のリクエストについて、従来は来館及びリクエストカードの記載を要していたものを、ホームページ上の画面からも受付できるようにしました。
- ②日常生活での疑問、調査研究や郷土にかかる調べ物支援サービスであるレファレンス受付について、従来は来館申込を要していたものをホームページ上の画面からも申込ができるようにしました。
- ③市内図書館が所蔵している本を、スマホやパソコンで見ることができるバーチャル本棚を利用できるようにしました。

### ②レファレンスサービス（調べ物サービス）

様々な調べ物について、司書職員がサポートし、情報や資料の提供を行っています。

令和2年8月から、「国立国会図書館歴史的音源（れきおん）配信提供サービス」を開始しています。1900年初頭から1950年頃までに国内で製造されたSP盤等に収録された音楽・演説等は視聴することができます。

#### ■令和4年度レファレンス件数

サービス内容	一般	郷土	計
件数	323	576	899

### ③児童サービス

令和4年度は新型コロナウイルスによる行動制限の緩和により、子どもの読書に関するイベント等を再開しました。主な取組みは次のとおりです。

#### ○おはなし会

定例おはなし会の他、赤ちゃんおはなし会など年齢別おはなし会、クリスマス会・七夕会をはじめ季節のおはなし会をボランティアの皆さんや職員で実施しました。

#### ○本の福袋（本のわくわくセット・本のお楽しみセットなど）

中が見えない形で、年齢別テーマ別おすすめ本セットの貸出を各図書館で行いました。中央図書館では子どもたち（小学生）が選書をした42セットの貸出も行いました。

○ブックトーク（中央図書館）

ブックトーク研究会と連携し、「ブックトークをきいてみよう」（7・12月）を実施しました。

○児童文学講演会（中央図書館）

講師に久留米出身の翻訳家、もりうちすみこさんをお迎えし、『子どもの本とともに見知らぬ世界へ ～アフガンからはじまって～』というタイトルで講演いただきました。

○ミニビブリオバトル（中央図書館）

3年ぶりに中高生大会（参加者は中学生のみ）を開催しました。

○読書手帳

読んだ本のタイトルや著者名、簡単な感想を100冊まで記録することができる「読書手帳」を作成し、6図書館・2図書施設において本を借りた小学生に配布しました。

④ブックスタート

6図書館において実施している予約制の個別配布に加え、従来の会場開催も再開し、ボランティアの皆さん・子育て支援センター職員・図書館職員で実施しました。

■ブックスタート参加者数の推移

	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
参加数（組）	1,724	1,492	1,396	1,298	1,268
参加率（%）	59.4	54.7	52.7	51.9	51.4

⑤学校及び学校図書館との連携

子どもたちにとって身近な読書環境である学校及び学校図書館と連携し、次のとおり対応しました。

○学校への支援

団体貸出及び図書館から距離のある小学校 12 校への移動図書館巡回による読書支援、また希望する学校に対して教育委員会送達便を利用した特別貸出による授業支援を行いました。

○学校図書館との連携

「市立図書館・学校図書館情報交換会」を6図書館全館で開催しました。

○合同研修会

3年ぶりの開催となった研修会の講師には、久留米出身の翻訳家もりうちすみこさんをお招きし、戦争・難民・人種差別・環境破壊などの社会問題をテーマとした数々の作品を紹介していただくことで、今、世界の国々で困難な状況に置かれている子どもたちについて作品を通して学びました。

○職場体験・インターンシップ

中央図書館において附属中2名・輝翔館中1名、三瀧図書館において三瀧高校3名・祐誠高校1名受け入れました。

○読書ゆうびん（中央図書館）

学校図書館に設置した専用ポストに、子どもたちが本の紹介を記入した絵はがきを投函してもらい、その絵はがきを後日市立図書館内で本と一緒に展示し貸出することによって、子どもの本への関心を深めることができました。

○「おすすめの本」のPOP借用及び展示（六ツ門図書館・三瀧図書館）

学校から読書週間時に取り組みされた「おすすめの本」のPOPをお借りし、市立図書館内で本と一緒に展示することで、本の貸出だけではなく、学校図書館の活動を市民の方に知っていただく機会となりました。

○ピースフル久商

ピースフル久留米の一環として、久留米商業高校の生徒のみなさんによる絵本の読み聞かせや大型紙芝居を通じて、子どもたちが戦争や平和を考える機会となりました。

○連絡会議

教育部学校教育課との連絡会議を月1回開催しました。

⑥利用困難者・館外サービス

○移動図書館

搭載数は、児童書・一般書など約3,000冊です。図書館から離れている地域や小学校、公共施設など33カ所を毎月巡回しました。

■令和4年度移動図書館巡回数（単位：カ所）

巡回地	小学校	公共施設	その他地域等	計
巡回数	12	9	12	33

○団体貸出

小中学校や学童保育所、福祉施設、教育集会所など、地域において読書活動などを行う105団体に対し、年間約4万5千冊を貸し出しました。

■令和4年度団体貸出数

登録団体	学童保育所	学校	福祉施設	校区コミュニティ組織	その他	計
団体数	47	22	10	6	20	105

○福祉宅配サービス

視覚障害等で一般の図書での読書が困難な方には録音図書・点字図書の無料宅配サービスや対面朗読サービスを行っています。所蔵していない録音・点字図書は、サピエ図書館を通じて全国の図書館等がアップロードした点字約24万・音訳約10万タイトルの図書を提供できるようにしています。

また、障害や高齢等により来館が困難な方には、一般図書の無料宅配サービスも行っていきます。

■令和4年度福祉・無料宅配サービス利用実績

利用者名	視覚障害者等福祉利用登録者	身体障害者等無料宅配利用登録者	計
利用登録者数	103	27	130
利用冊数	3,995	297	4,292

※サピエ図書館とは

視覚障害者など（視覚による表現の認識に障害のある市民を含む）に対して、点字や音訳図書などを提供する視覚障害者情報総合ネットワーク（略称『サピエ』）

資料 2

図書館協議会資料  
令和5年8月23日  
久留米市立図書館

令和5年度

久留米市立図書館 運営方針及び事業スケジュール

## 目 次

1	運営方針	<u>1</u>
2	事業スケジュール	<u>2</u>

## 令和5年度 久留米市立中央図書館 運営方針

中央図書館は、市民の学びと情報の拠点として、多様な図書資料や情報を収集・提供している。

令和4年度は、コロナ禍での感染防止対策を徹底し、市民やボランティアとの協働による多様な図書サービスを展開するとともに、図書館総合管理システムの再構築、中央図書館周辺環境の改善検討、電子図書館の導入についての検討を進めた。

こうしたことを踏まえ、令和5年度は、安全で快適な読書空間の提供と図書資料・情報の確保、積極的な情報発信に努めることで図書館機能の充実を図るとともに、スマートフォンやパソコン等の端末から電子書籍の貸出、返却等ができる電子図書館サービスを導入する。また、利用者・施設全体の安全対策のために、利用者用エレベータの更新、駐車場出入口の安全対策を講じる。

具体的な方針は、以下のとおりとする。

- (1) 多様な図書資料や情報を収集・提供し、市民が利用しやすい図書館づくりを進める
- (2) 安全で快適に利用できるよう、施設、設備など読書環境の整備を行う
- (3) 「第4次子どもの読書活動推進計画」に基づく子どもの読書活動推進事業を推進する
- (4) 読書バリアフリー法を踏まえた図書サービスを推進する
- (5) 文化センターエリアの協力体制を維持し、事業連携や課題解決に向けた検討を行う

令和5年度 久留米市立図書館事業スケジュール

		2023年										2024年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
図書館協議会							第1回会議						第2回会議	
中央図書館	総合事業	(電子図書館導入)				業者選定方法の決定	業者選定		契約締結	システム構築・選書作業		職員研修	運用開始(下旬)	
		(施設管理)				来館者用エレベーター劣化更新	来館者用エレベーター劣化更新							
	児童室	子ども読書の日のつどい	手話のおはなし会	読み聞かせボランティア養成講座	おはなしばさらか ブックトークを きいてみよう 1日図書館員 としょかんぞなぞ	市立図書館・学校図書館 合同研修会		児童文学講演会 あおぞらこぐまちゃん おはなし会 子どもわくわくセット作り 本のわくわくセット展示	読書ゆうびん	クリスマス会 ブックトークをきいてみよう ブックスタート ボランティア研修会	読書ボランティア研修会			
	一般室口					ピースフル久商						ビブリオバトル	健康講座	
	資料	本のリユース(随時)						除籍図書のリユース事業(学童等)						
	調査研究室											歴史講座		
	視聴覚・福祉室	ライブラリーシネマ(第2水曜日)、7月のみピースフル上映会(AM/PM2回)					点訳フォロー研修1回目	夏休み点字体験	点訳フォロー研修2回目	福祉室交流会、点訳フォロー研修3回目		点訳フォロー研修4回目		
		対面朗読(随時)、無料宅配サービス(随時)												
	資料展示	・子どもの読書週間(児童室) ・本屋大発表(一般室)	みんなのこぼれ(一般室)	世界一周の旅(一般室)	もしもの時にそなえよう(一般室)	・図書館員おすすめ本(一般室) ・筑後川の水とともに(一般室)	・3R(環境を考える)(一般室) ・動物愛護週刊(一般室)	・利用者おすすめ本発表(一般室) ・芸術の秋を楽しもう(一般室)	・子どもの人権を考える(一般室) ・女性に対する暴力をなくす運動(一般室)	日本を旅する(一般室)	芥川賞・直木賞(一般室)	酒蔵祭り(一般室)	自殺対策強化月間(一般室)	
	六ツ門館		春の読書週間企画:おすすめ本の紹介	本のお楽しみセット本の貸出(6/2-7/3)、除籍本の配布会(6/19-7/11)	1日子ども図書館員(7/24から)、図書館・学校司書情報交換会(7/31)、図書館子どもピンゴ(7/21から)	こわ〜いおはなし会(8/19)、1日子ども図書館員(8/21まで)、図書館子どもピンゴ	図書館子どもピンゴ(9/3まで)	図書館職員おすすめの本展示	秋の読書週間(内容は未定)	おはなしボランティアによるクリスマス会(12/16)	小中学校の図書委員のおすすめ本のPOP展示	小中学校の図書委員のおすすめ本のPOP展示	小中学校の図書委員のおすすめ本のPOP展示	
田主丸	春の読書応援企画	春の読書応援企画												
北野	赤ちゃん向けおはなし会 図書館・学校司書情報交換会	赤ちゃん向けおはなし会 子ども向け映画会	七夕かざり 赤ちゃん向けおはなし会 大人向け映画会	七夕かざり、読書ゆうびん 子どもスタンプラリー 赤ちゃん向けおはなし会 子ども向け映画会	読書ゆうびん 子どもスタンプラリー 赤ちゃん向けおはなし会 大人向け映画会	赤ちゃん向けおはなし会 子ども向け映画会	秋のおはなし会、ハロウィン企画 高校生図書委員との交流 赤ちゃん向けおはなし会 大人向け映画会	リサイクル古本市 赤ちゃん向けおはなし会 子ども向け映画会	クリスマスおはなし会 赤ちゃん向けおはなし会 大人向け映画会	本の福袋 赤ちゃん向けおはなし会 子ども向け映画会	おたのしみ抽選会 赤ちゃん向けおはなし会 大人向け映画会			
城島			たなばた会 高校生探求活動	こわ〜いおはなしかい	中学生職場体験									
三瀬	子ども読書週間企画 職員・利用者「推し」ポップ	学校司書との情報交換会 家族のみんなにありがとう 子ども読書週間企画 職員・利用者「推し」ポップ	家族のみんなにありがとう 男女共同参画週間	七夕お話し会・七夕飾り 高校生インターンシップ	子ども上映会 小学生1日図書館員	中学生職場体験 布絵本展示	読書郵便募集		クリスマスお話し会 子ども上映会 児童・生徒ポップ展示 読書郵便展示	本の福袋	学校司書との情報交換会	マナーアップキャンペーン 自殺対策強化月間		
(各館共通)		資料展示・おはなし会・シネマ上映会・リサイクル古本市 等 (随時)												
美術館 (館内にて関連図書の展示・しおり配布)	コレクションing4 野見山暁治の見た100年 (4/22-6/4)			アーツ・アンド・クラフツとデザイン ウィリアム・モリスからフランク・ロイド・ライトまで (6/17-8/17)			顕神の夢-幻視の表現者- 村山槐多、関根正二から現代まで (8/26-10/15)			芥川龍之介と美の世界 二人の先達-夏目漱石、菅虎雄 (10/28-1/28)			ちくごist 尾花成春 (2/10-4/14)	
文化センター	春のバラフェア		あじさい はなしょうぶまつり						秋のバラフェア	もみじまつり	梅まつり	SAKURA・チューリップまつり		
	子どもスケッチ大会						くるめ 音楽祭	ガーデンテラス コンサート	アートフェスティバル	ミュージアム クリスマス	つばきまつり			